

札幌市民ギャラリーでは、芸術活動を発表・鑑賞する場の提供に加え、 お気軽にアートの世界に親しんでいただくための「美術映画会」を開催しております。

2025年12月17日(水) 13:30開場/14:00開演 入場無料

《会場 札幌市民ギャラリー 展示室内》

## 上映プログラム

華麗なる美の殿堂 世界の美術館

## オルセー美

~美しいクラシック音楽のBGMとともに、午後のひとときをお楽しみください~

ルーブル美術館とともにフランスを代表する美術館で、もとは1900年のパリ万博博覧会の 開催にあわせ、ヴィクトール・ラルーにより設計された鉄道駅舎兼ホテルだった。

のちにイタリアの女性建築家ガエ・アウレンティの改修により1986年12月、美術館として 開館した。絵画、彫刻のみならず装飾工芸、写真、映画などを総合的に展覧するこの美術館 は、今やルーブル美術館以上にゆったりとアートを満喫できる芸術の殿堂である。

- ◆モネ 「日傘の女」
- ◆カミーユ·ピサロ 「赤い屋根、冬の村」
- 「ピアノを弾く少女たち」 ◆ルノワール
- ◆ゴッホ 「銅壷のあみがさ百合」 ほか(上映時間約1時間)



▲モネ「日傘の女(右向き)」(部分)

お問合せ先:札幌市民ギャラリー Tel (011) 271-5471 (9:00~17:00、祝日除く月曜日と12/29~1/3休館) 札幌市中央区南2条東6丁目(地下鉄東西線「バスセンター前」駅10番出口より南(右手)へ徒歩約3分) (エレベーターは9番出口にあります)

※事前の申込・ご予約は不要ですが、席数には限りがございます。